



## 臨床研究に関する情報の公開

研究課題名	切除不能中下部悪性胆道狭窄症例による閉塞性黄疸に対する低 axial force 胆管金属ステント留置の有用性と安全性を検討する多施設共同前向き試験		
研究の対象	2017 年 12 月までに受診された臨床兆候や血液検査、各種画像検査などから中下部胆管閉塞を来たす悪性疾患(中下部胆管癌、膵癌、胆嚢癌等)により黄疸あるいは肝機能障害を有し、胆道ドレナージ術を要する 20 歳以上の方を対象とします。		
研究目的・方法	悪性中下部胆管狭窄に対する内視鏡的ドレナージ法として、金属ステント留置が一般的です。金属ステントにはカバードタイプ・アンカバードタイプの 2 種類あり、これらの方法を無作為に比較することにより、それらの開存性および安全性を比較検討することを第一の目的とします。 研究期間：2017 年 7 月～2017 年 12 月		
研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、採血結果、CT・レントゲン画像 治療結果、等		
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、個人情報 that 特定できない項目に限定し、北野病院への FAX 配信及び特定の関係者以外がアクセスできないウェブ登録で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。		
研究組織	近畿大学医学部 消化器内科	消化器内科	山雄 健太郎
	北播磨総合医療センター	消化器内科	佐貫 毅
	大阪医科大学附属病院	第二内科	小倉 健
	大阪大学医学部附属病院	消化器内科	重川 稔
	関西医科大学附属枚方病院	消化器内科	池浦 司
	北野病院	消化器内科	栗田 亮
	京都大学医学部附属病院	消化器内科	栗山 勝利
	京都府立医科大学附属病院	消化器内科	鎌田 和浩
	神戸大学医学部附属病院	消化器内科	塩見 英之
	日本赤十字社和歌山医療センター	消化器内科	松本 和久
	ベルランド総合病院	消化器内科	松田 史博
	宝塚市立病院	消化器内科	柚木崎 紘司
	市立豊中病院	消化器内科	松原 徳周
	天理よろず相談所病院	消化器内科	南 竜城
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、		



研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先

研究責任者：

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院消化器内科 栗田 亮  
〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 電話 06-6312-8831、FAX 06-6312-8867

研究代表者：

近畿大学医学部附属病院消化器内科 助教 山雄 健太郎